



# 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年 1 月31日

上 場 会 社 名 株式会社 赤阪鐵工所 上場取引所

コード番号 6022 URL http://www.akasaka-diesel.jp

代 表 者 (役職名)取締役社長 (氏名) 赤阪 治恒

問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員総務本部長 (氏名) 塚本 義之 (TEL)054(685)6081

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

# 1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日~平成28年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

( - ) - 12 [ ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )							2122 1 1 2 1 4	A3 11 11 1
	売上高 営業利益		益	経常利益		四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	6, 409	Δ1.1	328	1. 5	358	3. 9	253	△0.3
28年3月期第3四半期	6, 481	△12.4	323	_	344	_	254	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円	銭	円 銭
29年3月期第3四半期	16	59	
28年3月期第3四半期	16	63	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	12, 327	8, 352	67. 8
28年3月期	11, 950	8, 011	67. 0

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 8,352百万円 28年3月期 8,011百万円

# 2. 配当の状況

		年間配当金									
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計									
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭						
28年3月期				2 00	2 00						
29年3月期											
29年3月期(予想)				2 00	2 00						

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	益	当期純禾	引益	1株当た 当期純利	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	8, 300	0.3	140	△59.1	180	△50.5	130	△57.0	8	3 50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### ※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 有② ①以外の会計方針の変更: 無

④ 修正再表示 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

③ 会計上の見積りの変更

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 29年3人

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	15, 400, 000株	28年3月期	15, 400, 000株
29年3月期3Q	107, 559株	28年3月期	105, 155株
29年3月期3Q	15, 293, 797株	28年3月期3Q	15, 296, 542株

: 無

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開 示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(1)経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表
(2) 四半期損益計算書
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
4. 補足情報
(1) 生産、受注及び販売の状況

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用環境は引き続き改善傾向にあるものの、個人消費は依然弱含みで推移し、景気回復には力強さに欠ける展開となりました。

また、世界経済は、英国のEU離脱問題や米国大統領選挙などに反応して為替相場や株式市場が大きく変動するなど、経済環境は不安定に推移し、新興国経済の減速もあり不確実性の高まりから先行き不透明な状況が続いております。

造船業界は、新造船の受注状況は厳しく過去最低水準になる見込みであります。また、海運業界につきまして も、傭船料の長期低迷から昨年秋以降市況回復の兆しがありますが、引き続き船腹供給の過剰感は残り楽観できる 状況ではありません。

このような状況下、当社といたしましては、主機関の販売台数が前年同期に比べ1台増加したものの、大型の2サイクル機関の売上が前年同期に比べ減少したこと、修繕ドックを中心とした部分品及び修理工事等の売上が前年同期と同程度の売上を確保したことにより、当第3四半期累計期間は、売上高6,409百万円(前年同期比1.1%減)、経常利益358百万円(前年同期比3.9%増)、四半期純利益253百万円(前年同期比0.3%減)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は12,327百万円となり、前事業年度末に比べ376百万円増加いたしました。主な要因は、営業債権の増加(391百万円)、棚卸資産の増加(291百万円)や株価上昇等による投資その他の資産の増加(247百万円)に対し、現金及び預金の減少(585百万円)等によるものです。

当第3四半期末の負債は3,974百万円となり、前事業年度末に比べ35百万円増加いたしました。主な要因は、仕入債務の増加(198百万円)や主機関契約に伴う前受金の増加(165百万円)に対し、借入金・社債の返済及び償還による減少(248百万円)等によるものです。

当第3四半期末の純資産は8,352百万円となり、前事業年度末に比べ340百万円増加いたしました。主な要因は、四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加(223百万円)やその他有価証券評価差額金の増加(120百万円)等によるものです。

この結果、当第3四半期末における自己資本比率は67.8%となりました。

#### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年10月31日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はありません。なお、配当予想につきましては、平成28年5月13日に発表いたしました数値から変更はありません。

# 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用しております。

#### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期累計期間において、四半期財務諸表への影響額は軽微であります。

# 3. 四半期財務諸表

# (1) 四半期貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 018, 288	2, 433, 188
受取手形及び売掛金	2, 277, 009	2, 669, 000
仕掛品	2, 064, 616	2, 383, 699
原材料及び貯蔵品	455, 840	428, 670
その他	104, 442	159, 303
貸倒引当金		△268
流動資産合計	7, 920, 197	8, 073, 594
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	1, 493, 179	1, 474, 474
その他(純額)	1, 387, 166	1, 366, 490
有形固定資産合計	2, 880, 346	2, 840, 965
無形固定資産	31, 395	46, 512
投資その他の資産		
投資その他の資産	1, 138, 929	1, 386, 633
貸倒引当金	△20, 260	△20, 421
投資その他の資産合計	1, 118, 669	1, 366, 211
固定資産合計	4, 030, 411	4, 253, 689
資産合計	11, 950, 609	12, 327, 284

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 581, 452	1, 779, 454
短期借入金	514, 884	491, 184
未払法人税等	82, 991	72, 645
引当金	166, 906	103, 107
その他	727, 946	970, 259
流動負債合計	3, 074, 181	3, 416, 650
固定負債		
社債	132, 000	_
長期借入金	321, 658	133, 262
退職給付引当金	53, 056	48, 077
役員退職慰労引当金	181, 778	160, 391
その他	176, 270	216, 316
固定負債合計	864, 762	558, 046
負債合計	3, 938, 944	3, 974, 697
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 510, 000	1, 510, 000
資本剰余金	926, 345	926, 345
利益剰余金	5, 453, 961	5, 677, 023
自己株式	△32, 014	△32, 350

7, 858, 292

150, 933

153, 371

8,011,664

11, 950, 609

2, 438

8, 081, 019

271, 567

271, 567

8, 352, 586

12, 327, 284

株主資本合計

繰延ヘッジ損益

その他有価証券評価差額金

評価・換算差額等合計

評価・換算差額等

純資産合計

負債純資産合計

# (2) 四半期損益計算書 第3四半期累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期累計期間 (自 平成27年4月1日	当第3四半期累計期間 (自 平成28年4月1日
	至 平成27年4月1日	至 平成28年12月31日)
売上高	6, 481, 094	6, 409, 546
売上原価	5, 072, 490	4, 969, 653
売上総利益	1, 408, 604	1, 439, 893
販売費及び一般管理費	1, 085, 188	1, 111, 495
営業利益	323, 415	328, 397
営業外収益		
受取利息	1, 359	564
受取配当金	20, 552	22, 199
スクラップ売却益	11, 367	11, 766
その他	11, 594	13, 576
営業外収益合計	44, 873	48, 106
営業外費用		
支払利息	19, 554	12, 015
その他	3, 758	6, 155
営業外費用合計	23, 313	18, 170
経常利益	344, 976	358, 334
特別利益		
投資有価証券売却益	0	-
受取保険金	60, 465	<u>-</u>
特別利益合計	60, 465	_
特別損失		
投資有価証券評価損	-	2, 232
債権放棄損	22, 287	<u>-</u>
特別損失合計	22, 287	2, 232
税引前四半期純利益	383, 153	356, 102
法人税等	128, 826	102, 450
四半期純利益	254, 327	253, 652

#### (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日) 該当事項はありません。

# 4. 補足情報

# (1) 生産、受注及び販売の状況

当社の事業は舶用内燃機関及び部分品の設計・製造・修理・販売及びその関連事業を主体とした単一セグメントであります。

#### ①生産実績

当第3四半期累計期間の生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	6, 409, 546	△4. 4

- (注) 1. 金額は、販売価格によっております。
  - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

# ②受注実績

当第3四半期累計期間の受注実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	7, 342, 692	15. 3	4, 704, 150	88.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

# ③販売実績

当第3四半期累計期間の販売実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
内燃機関関連事業	6, 409, 546	△1.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。